

皆様お久しぶりです。なかなか発行できなく、これから新しくニュースを発行していきますので、是非目を通してください。

年末賞与の団体交渉拒否と超低額賞与

11月から申し入れしており、単に「忙しい」を理由で昨年内の開催を拒否するのは明らかに違法です。千葉県労働委員会から「理由にならない理由をつけて団交を拒否することは違法だ」と断罪され、反省文まで掲示したのに実際は全く反省していません。

そもそも、人事評価制度できちんと評価されることはなく、評価する人物の好き嫌いになることは常識になっています。結局、イエスマンだけが評価される制度にすぎません。こんな制度では、職場のチームワークは保てません。また、感謝祭で立派なトロフィーや旗の購入、看板の新調など法人役員の自己満足のために無駄なお金を使うより、職場を維持・充実するために少しでも職員に回すべきです。

石井健太郎さんへのパワハラ、嫌がらせ

小林・永井両氏によるパワハラで入院していた石井さんですが、入院中も千歳会労組の脱退届、東労委への救済申し立て取り下げをLINEにて小林常務から要求されていました。石井さんが支配下に在ると思っている時は「給料の面も心配しなくていい」と休職中も支払っていましたが、実際には支配下ではなかったと認識すると途端に無断欠勤と言い出し給与支給もストップ。挙句に「パワハラ行為は無かったという前提なら、傷病手当金請求手続きにも協力する」という信じられない嫌がらせの回答を示しました。

内山委員長への不当労働行為連発

まともに説明できない情報漏洩のでっちあげ、内山委員長に11月からの不当配転、懲戒処分。そして、始末書を書かないからと12月と今年1月にも懲戒処分。内山委員長をちとせ小町から離し弱体化させ、処分を連発し千歳会労組を潰したいだけ。ちとせ小町の職場がどうなるとおかまいなし。介護に携わる資格なし。



お知らせ

1/21 中央労働委員会

「掲示物の誹謗中傷について」

1/24 東京地裁

「内山委員長に対しての不当配転問題」

2/8 東京都労働委員会

不当労働行為救済申立て調査・審問
絶賛奮闘中です。



千歳会こそこそ話

その1

退職強要面談をした際に言った小林常務の一言
「みんな辞めてもらいたいくらいだ」

常務理事としてありえない一言。

その2

今年の抱負「他への就職活動」

法人が求める「今年の抱負」に対して職員から
出ている本音。

まともな介護職場に！ぜひ千歳会労組に入って声をあげていきましょう！